

教育目標 「志高く 逞しく 切り拓く」 目指す生徒の姿 「主体的に考え 判断し 勇気をもって行動する!」 ◆麻生中学校だより◆ Tel 80-8070 Fax 77-0840 http://www.sopia.or.jp/n-asojh/ 行方市南327の3 令和3年9月2日発行 令和3年度第14号

◆第2学期始業式(リモート)で生徒に伝えたこと◆

42日間の夏休みが終わり,第2学期がスタートしました。皆さんの様子を直接見ることはできませんが,きっと,元気にこの話を聞いてくれていることと思います。

さて、この夏休みも、みなさんは様々な分野で頑張ってくれました。その一つが運動面での活躍です。夏休みに入り、すぐに行われた県総合体育大会では、出場した全ての選手が、最後の最後まで勝利を目指して、全力で頑張ってくれました。麻生中魂溢れるその姿からたくさんの感動と勇気をもらう

ことができました。 I・2年生は新チームとなって,毎日暑さにも負けず練習に取り組みました。 10月に実施予定の新人大会では,その成果が出ることを楽しみにしています。県東地区駅伝大会の候補選手の皆さんも,早朝より,暑い中,つらい練習をよく頑張ってくれました。こちらも,大会当日の活躍を大いに期待しています。二つ目は文化面での活躍です。吹奏楽部は県東地区吹奏楽コンクールで,すばらしい演奏を聴かせてくれました。わずかな所で県大会出場が叶わなかったと聞いていますが,私にとってはとても感動的な演奏でした。

さて、今年度の2学期は、昨年度までとは異なり、体育祭の準備や練習が無いため、比較的落ち着いた状態でスタートを切ることができると考えていました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大が依然として収束を迎えず、去る8月16日には、茨城県独自の非常事態宣言が出され、その後、国から、9月12日まで緊急事態宣言対象県として指定されてしまいました。このことに伴い、分散登校やオンライン学習等、通常とは異なった方法や内容で学習活動を行うこととなりました。このことに関して先生たちも皆さんも、なれていない部分はたくさんあることと思います。しかし、先生たちは、皆さんにとって少しでも分かりやすく楽しい授業ができるように、夏休みから一生懸命準備を進めてきてくれました。皆さんも、自分自身を成長させるための自覚と強い心をもち、学習課題の解決に向け、確実にそして根気強く取り組んでほしいと思います。

また,すでに連絡してあるとおり,9月に予定していた1年生と2年生の宿泊学習は12月に,3年生の修学旅行は11月に延期となりました。昨年度は,残念ながら中止となってしまいましたが,今年度こそは実施したいと思っています。

先ほども話したとおり、10月には県東地区新人大会や駅伝競走大会、そして、11月には友輝祭もあります。更に、創立10周年記念行事として、今年度初めて実施する行事も考えています。これらが予定どおりに実施でき、皆さんにとって有意義で思い出多き行事とするためには、一人一人がこれまで以上に感染症対策を徹底して行うことが重要になってきます。特に、デルタ株の感染は、ワクチン接種が完了していない若い年齢の皆さんにとって脅威となっています。詳しい対策については、各学年の先生からこの後、話がありますが、重要なことは、これまで通りでは、十分な対応ができないということです。学校からクラスターを出さないという意識を全員が強くもち、生活してください。また、感染経路の80%が家庭内での感染と言われています。学校だけではなく、家庭においても正しい知識で正しい生活・行動をしてください。

様々な行事や学習活動,そして,今話した感染症対策においても,これまで皆さんに伝え続けてきた,「主体的に考え,判断し,勇気をもって行動する!」が求められると思っています。今話してきた事に対して,一人一人がベストをつくしながら取り組んでくれることをお願いし,2学期始業式での話を終わりにします。



◆夏休み中の活躍◆

この夏休み,前半は、予定通り、各種行事等が実施されました。特に7月は、県総体や吹奏楽コンクールが開催され、参加した部活動は、すばらしい頑張りを見せてくれました。中でも女子ハンドボール部は、わずかなところで関東大会出場を逃したものの県大会第3位の栄誉に輝きました。応援ありがとうございました。





